

第1回 北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴う
並行在来線石川県区間の影響軽減連絡調整会議
結果概要

日 時 : 令和3年1月29日（金）16:30～18:00
開催方式 : WEB会議
参加者 : 石川県 澁谷企画振興部長
 I Rいしかわ鉄道（株） 七野代表取締役社長
 西日本旅客鉄道（株） 畑中総合企画本部担当部長
 （独）鉄道・運輸機構 牛崎企画部担当部長
 国土交通省総合政策局 原田地域交通課長
 鉄 道 局 足立幹線鉄道課長、木村鉄道事業課長
 北陸信越運輸局 落合交通政策部長

主な結果概要

- 今回を第1回として、北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴う並行在来線（石川県区間）の事業実施に生じる影響を整理し、その軽減のために必要となる措置の検討を行う会議を本日の出席者により行っていくことを確認した。
- 国土交通省から北陸新幹線（金沢・敦賀間）の建設の状況について、I Rいしかわ鉄道から開業遅延に伴う並行在来線への影響の見込みについて情報共有を行った。
- 国土交通省から並行在来線への影響軽減に向けた措置について、（独）鉄道・運輸機構から並行在来線会社へ出資を行えるよう関係法令を整備中であり、この制度の活用について石川県において検討を行うよう提案した。
- 石川県及びI Rいしかわ鉄道からは国土交通省の提案に対し、今般経営分離される区間を引き継ぐI Rいしかわ鉄道への出資という支援形態が適切なのか、国や機構等による掛かり増し経費への直接補助はできないのか、との発言があったが、本日の説明及び質疑を踏まえて改めて検討を行うこととした。
- 今後の会議の進め方については、石川県側及び国土交通省側における検討状況を考慮しながら、概ね1ヶ月後を目途に次回会議を開催することとした。

以 上

北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴う
並行在来線石川県区間の影響軽減連絡調整会議

1. 目的

北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴い並行在来線の事業実施に生じる影響を整理し、その軽減のために必要となる措置等の検討を行う。

2. 開催形式等

- ・ Web会議
- ・ 令和2年度中は3回の開催（1月下旬、2月中旬～下旬、3月下旬）を予定
- ・ 必要に応じて会議の下に担当者会を設置し、数値の整理や具体的な方策等の検討、確認を行う。

3. 議事内容

- ・ 北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴い並行在来線の事業実施に生じる影響
- ・ 当該影響を軽減するために必要となる措置の検討 等

4. 参加者

石 川 県	企画振興部長
IRいしかわ鉄道(株)	代表取締役社長
西日本旅客鉄道(株)	総合企画本部 担当部長
(独) 鉄道・運輸機構	総務部長
〃	企画部 担当部長
国 土 交 通 省	総合政策局 地域交通課長
〃	鉄道局 幹線鉄道課長
〃	鉄道局 鉄道事業課長
〃	北陸信越運輸局 交通政策部長

以 上